

中華人民共和国 国家主席 習近平 様
駐日中国大使館 大使 吳江浩 様



パンダをふたたび日本に來させてください

日本国民に愛されたパンダが、今年2月、上野動物園の「シャオシャオ」と「レイレイ」の返還を最後に、ゼロになってしまいました。

日本にパンダが最初にやって來たのは、「日中共同声明」が発表された1972年のことでした。初めてみるパンダ「ランラン」「カンカン」の可愛い様子は爆発的な人気を呼びました。それ以来、東京はじめ、神戸、和歌山などの動物園でも🐼に会えるようになり、子供も大人も「パンダファン」は増え続けてきました。

ところが本年2月、貸与期限を迎え、中国に返還せざるを得ないことになって、非常に残念な思いとともに、ぜひまたパンダを日本に呼びたいという広範な要求が生まれています。

パンダは日中友好の象徴であり、かけ橋でもあります。

中国政府におかれてはパンダの再来日実現に向け、日本国民の期待に添えてくださるようお願いいたします。

氏名	住所(番地までご記入ください)
	都道府県
	都道府県
	都道府県
	都道府県
	都道府県

個人情報取り扱い団体において適切に管理し、署名提出以外の目的には使用しません。
署名は郵送、fax、メールなどでお寄せください

【取り扱い団体】

日中友好協会東京都連合会 〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-4-1 東方学会ビル4階
電話 03-3261-0433 FAX 03-3261-1788 メール tokyo@jcfa-net.gr.jp